

平成30年 7月豪雨支援 活動報告書

2019年1月発行

6月28日から7月8日にかけて、西日本を中心に全国の広い範囲に被害をもたらした集中豪雨災害。私たちは16日から岡山県倉敷市真備町に入り、多くのご縁に恵まれ、真備町内に「岡山災害サポートカーステーション」を立ち上げ、被災された個人の方や、団体、被災地支援を行うために駆け付けた支援団体などに車の無料貸出し支援を行いました。ご協力いただいた多くの皆さまに支えられながら、12月25日をもって、「岡山災害サポートカーステーション」での無料貸出しを終えました。活動を支えていただいた皆さまに、心からの感謝とともに、支援での活動をご報告いたします。

経過

- 7月7日 小田川の決壊により、真備町の1/4の面積が浸水被害を受ける。
- 8日 車集めを開始。
- 12日 宮城県内の個人の方より、1台目となる車の提供をいただく。
オートバックスセブンの協力により積載車で6台の車が石巻を出発。
- 16日 日本カーシェアリング協会 真備町入り。
- 18日 12日に石巻を出発した車がオートバックス倉敷店に届き現地での貸出しを開始。
- 19日 岡山県と打ち合わせを行い、地元での連携体制作りに向けての動きが始まる。(後に倉敷市・岡山県軽自動車協会・日本自動車販売協会連合会岡山県支部との連携に発展)
- 21日 エーモン工業の呼びかけによって、兵庫県内で7台の車が集まり真備へ届く。(最終的に21台提供)
- 22日 避難所でのカーシェアリングが開始。
- 25日 当初の目標としていた車集め50台を達成。(最終的には石巻から運搬した車も含め98台となる。)
- 27日 「岡山災害サポートカーステーション」を真備総合運動公園内にある体育館の一室に設置。
- 30日 岡山県庁 伊原木隆太知事を表敬訪問。
愛媛県西予市へオートバックスセブンの協力により4台の車両が石巻から届く。
- 10月1日 支援団体向け軽乗用車の無料貸出しを開始。
- 4日5日 岡山市平島地区、美作市上山集落の地域の担い手の方々に向けて
コミュニティ・カーシェアリングの説明を実施。
- 21日 延べ貸出し件数500件を突破。
- 30日 中国運輸支局より感謝状をいただく。
- 12月11日 美作市で上山集落の方々を対象にコミュニティ・カーシェアリング説明会を開催し
既存の地域活動「しちやろう会」で導入が始まる。
- 12月13日 岡山市平島地区にて「小鳥の森カーシェア会」設立。
- 12月25日 岡山災害サポートカーステーションでの貸出し活動終了。延べ貸出し件数629件。

1台目!

避難所で
カーシェア



報告

活動エリア	岡山県倉敷市真備町 愛媛県西予市野村地区
延べ貸出し件数	629件
今回の支援で活用した車両数	98台
今回の支援活動のために新たに提供いただいた車両の数	87台
延べ参加ボランティア人数	156名

岡山災害サポート
カーステーション

石巻発、寄付車でつくる
やさしい未来

現場での活動

(2018年12月27日発行 日本カーシェアリング協会メールニュースvol.37より)

たくさんのご支援・ご協力の下、12月25日に真備体育館で実施してきた無料貸し出し支援を終了いたしました。お陰様で98台の車が集まり、これまで私たちが様々な被災地で実施してきた貸し出し件数の10倍以上の規模である629件の貸し出しを行うことができました。そして、利用いただいた被災者の方々からはたくさんの笑顔とうれしい言葉をいただきました。

「避難生活を送っていた母親を自宅に連れて帰ることができた」

「小さい子がいるので、通院や買い物などに利用できてとても助かりました」

「車がなければ何もできないのでとても助かりました。仕事ことができました」

「車がないと通勤に不便だったので大変助かりました」

「自宅の片づけが大いにはかどった」

今回これだけの支援を行えたのは、車両や活動のための寄付をお寄せいただいた皆様、各方面に協力を呼び掛けていただいた岡山県様、駐車スペースや貸し出す環境を提供して下さった倉敷市様、車両を提供して下さった皆様、登録・整備にご協力いただいた皆様、車両の運搬に協力いただいた皆様、用品を提供いただいた皆様、現場で精一杯対応してくれたボランティアさんやスタッフ一人一人のお陰であります。

被災地では、被害に遭われた方々はこれから生活再建に向けてまだまだこれからという状況ではあり、私たちも当初9月まで予定していた無料貸し出し期間を延長し続けてきました。軽乗用車を長期で貸し出した方々の大半の方々は、何らかの方法で車を手に入れていただき、また、私たちが無料で対応できうる期間も限界と判断し、ここで一つの区切りをつけることにいたしました。ただ、一部必要な方々や長期的な活動を行う支援団体に対しては、石巻市で行っている生活困窮者や支援団体向けに行っている「ソーシャル・カーリース」として長期の有償貸し出しとしてサポートを続けます。

▼新聞、ラジオ、テレビ、SNSなど見た方より多くの車提供のご連絡をいただきました。



▼全国各地から提供いただいた車を現地に届けるため、架け橋ドライバー(運搬のボランティア)の方々にご協力いただきました。また、活動が終わった車を石巻に戻すためにも多くの方々倉敷→石巻の1,000キロを運転してくれました。



▼「岡山災害サポートカーシェアリング」が開設。避難所に貼られているちらし、新聞、ニュース、ラジオやロコミなどで情報を得た多くの方が車を借りに訪れました。そして多くのボランティアの方がこの活動を支えるため、現地スタッフと一緒に貸出しや返却対応、事務作業、名義変更のお手伝いなどを担っていただきました。また自動車販売店様よりメンテナンスでのサポートをいただき、用品メーカー様からは車用品でのご支援や車両の運搬協力をいただきました。





発展

今後は、豪雨災害で大きな被害を受けた岡山市平島地区で「コミュニティ・カーシェアリング」を導入し、立ち上がった「小鳥の森カーシェア会」(右写真)の活動を、引き続きサポートし続けていく予定です。今回の支援を通して、私たちは地元行政と企業と連携することで、支援が飛躍的に拡大するということを学びました。今回成功した連携とその成果について他の地域にも伝え、備えや連携を事前に行う「災害時に車で困らない地域づくり」に向けてこれからしっかり取り組んで行けたらと思っております。



▼中国運輸局より今回の災害支援での私たちの取組が評価され、感謝状をいただきました。この感謝状は私達だけでなく、多くの皆さまのご理解とご支援あつての賜物です！

やったね！
ありがとう！

Special Thanks

今回の支援活動でお車をご提供いただいた皆さまや、運搬にご協力いただいた皆さま、ご協賛いただいた企業様、ご寄付いただいた皆さまへ改めてお礼申し上げます。今回の支援は皆さまのご協力なくては成しえないものでした。ありがとうございました。



**日本自動車販売協会連合会岡山県支部
岡山県軽自動車協会**
車提供の呼びかけにご協力いただき会員の皆さまが43台の車を提供いただきました。会員である日産サテオ岡山・岡山日産様は車の提供の他、登録、修理、ボランティア派遣等もご協力いただきました。

エーモン工業株式会社
発災後社内外で車集めに奔走していただき、21台も車を集め、更にそれらの現地への運搬にもご協力いただきました。マンスリーサポーターとしても応援いただいています。

株式会社オートボックスセブン
石巻から現地へ車を運ぶために積載車の手配をしていただき、10台の車を西予市と倉敷市へ届けてくださいました。

岡山県
地元の関係機関に対して当協会への協力要請をいち早く実施していただきました。

倉敷市
活動拠点の提供にご協力いただきました。また職員の方々に支援活動の終了した車を6台、石巻に運搬いただきました。

個人で車の提供、運搬協力、ご寄付、ボランティアで活動にご参加いただいた多くの皆さまへ感謝申し上げます。ありがとうございました。

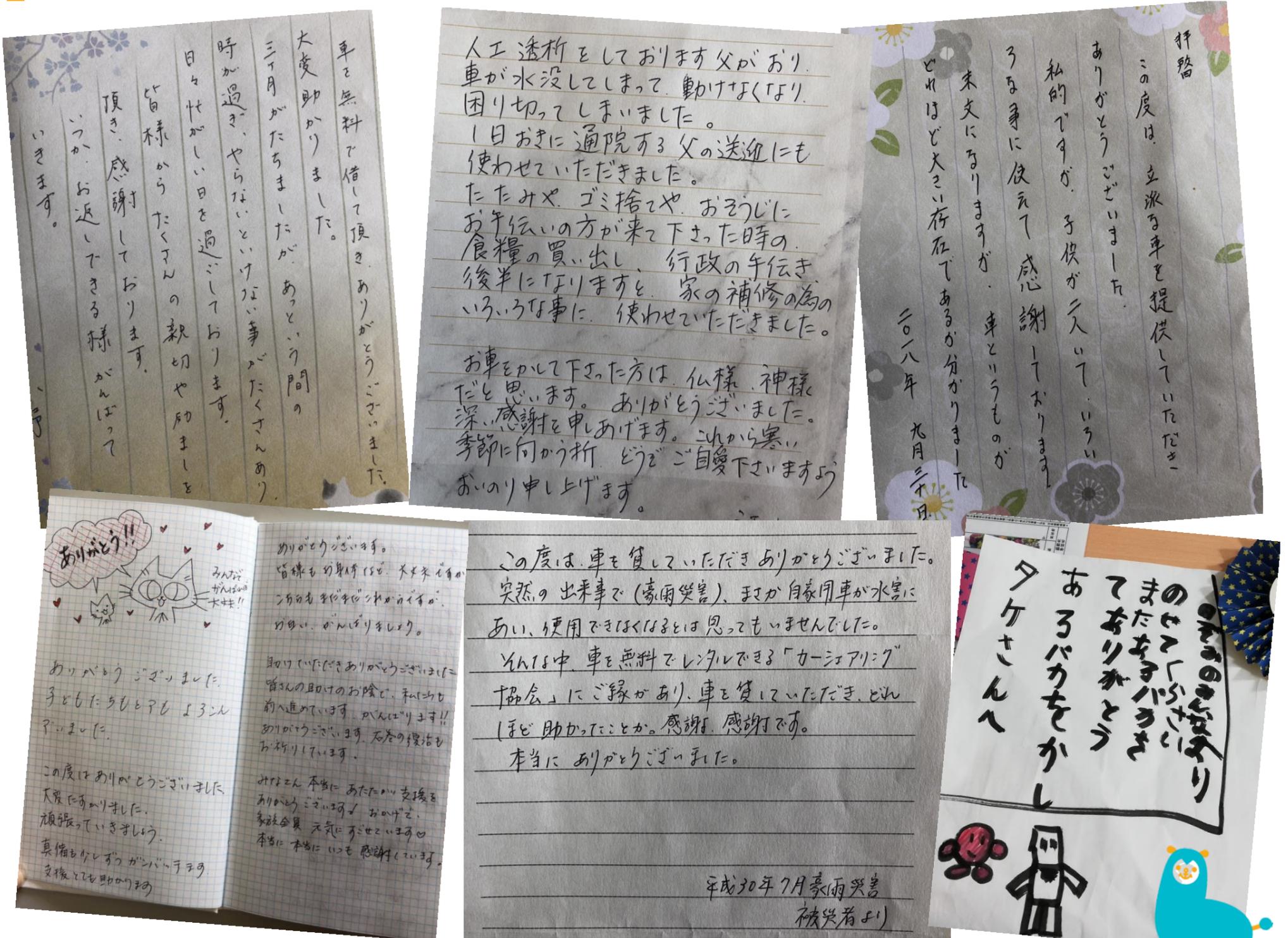
株式会社カシムラ
パナソニックカーエレクトロニクス株式会社
横浜ゴム株式会社
トピー実業株式会社
ルート産業株式会社
三共油化工業株式会社
公益財団法人日本財団
社会福祉法人中央共同募金会
認定特定非営利活動法人日本NPOセンター
(マツダ移動支援団体応援プログラム2018)
Yahoo!JAPANネット募金
社会福祉法人西予市社会福祉協議会

日産サテオ岡山株式会社
岡山日産自動車販売株式会社
カレント自動車株式会社
株式会社マエジマ自動車
株式会社ホンダプリモ山崎
岡山トヨタ自動車株式会社
宗教法人浄満寺
株式会社大原自動車工業
東宝電機株式会社
有限会社ヤマト漢方
岡山ダイハツ販売株式会社
ちばーとほくボランティアバス

丸神自動車販売整備有限会社
有限会社さくらゴルフ器具製作所
MBモータース
オートガレージ959
岡山日野自動車株式会社
岡山三菱ふそう自動車販売株式会社
西日本三菱自動車販売株式会社
有限会社根廻製工
有限会社カヤノ
特定非営利活動法人メイクハッピー
山食堂

Car Plus. One株式会社
スズキ岡山販売株式会社
トヨタカラー岡山株式会社
いすゞ自動車中国四国株式会社
株式会社セディナ
株式会社セディナオートリース
株式会社神戸マツダ
岡山トヨペット株式会社
ネットヨタ岡山株式会社
株式会社元気屋
おひさま骨盤接骨院
株式会社ベイオーク

(敬称略、順不同)



今後の課題と協力をお願い

今回の支援活動で課題も残りました。資金調達についてです。私たちの活動は車を活用する分、それに付随する保険料や修理代など車両維持費がかかり、また、車を管理し、現場で適切に対応する臨時スタッフが常駐で必要となる等多くの経費を必要としている支援活動です。これは活動規模が大きくなればなるほど、比例して大きくなります。今回、大口の寄付の申し出をいただき、それを見越した支援内容と体制をもって現地で活動していたのですが、最終的に方針が変わったとあっさりと話がなくなってしまったことで、バランスを崩してしまい軌道修正がなかなか行えない事態となりました。結果、今回の支援で、現時点で約100万円の負債を抱えることとなりました。私たちのような小さな非営利組織にとって、非常に大きな痛手です。支援の大きさと質と継続のためには、資金調達に関する体制作りを整える必要があります。私たちはそれに向けてしっかり取り組んでいきたいと新たに決意した次第であります。今後も自然災害の現場にいち早く駆けつけ、車で困っている方々の手助けをするには皆さまのご協力が必要です。ぜひご寄付をお願いいたします。

ゆうちょ銀行から

口座記号：02220-9
口座番号：120559

他の金融機関から

ゆうちょ銀行 二二九(二二キュウ)支店 当座
口座番号：0120559
口座名義：一般社団法人日本カーシェアリング協会

クレジットカードでの寄付を希望の方はこちらから！



マンスリー・サポーターで応援！

月々定額制の寄付です。クレジットカード払い可、月々1000円から選べます。



2019年1月31日までの期間限定で3,000円以上をご寄付いただいた方に倉敷市にあるマスキングテープ制作で有名なカモ井加工紙で作成したオリジナルの「ストーン・ローリ マステ」をプレゼントします！また5,000円以上の方はオリジナルのワンダークロス+カンパチもお付けいたします。お名前、ご住所、電話番号を添えてご寄付ください。



石巻発、寄付車でつくるやさしい未来

